



生徒質問紙から ~スマホ・PC等に関して~

生徒質問紙からの第2弾です。スマホやPC、タブレットの使い方や使用時間についての問いです。

Q. 「平日、1日あたりどのくらいの時間、ゲームをしますか」

→ 4時間以上 3時間以上4時間未満 2時間以上3時間未満 1時間以上2時間未満 1時間未満 全くしない

本校 18.0 22.0 24.0 28.0 8.0 0.0

全国 16.7 15.6 24.7 23.0 12.4 7.3

この数値を見ると、平日64%の人が2時間以上ゲームをしていることとなります。全国平均は57%ですのでかなり長時間の人が多くなっています。

Q. 「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」 → きちんと守っている、だいたい守っている 本校54.0 全国67.9

いかがですか？ この結果は、かなり残念な結果です。

そして、このことよりも、もっと残念なのは、本校の24%、つまり4人に1人は、スマホやPCを持っているにもかかわらず、そもそも、何の約束事もしていないのです。もしかしたら、約束はしたけど、なし崩し的になって最初の約束自体がなかったことになっているご家庭もあるかもしれません。

個人のスマホやPCは確かにプライベートなものでしょう。但し、それは自分で働いて得た報酬で購入し維持費を払えること、起こったこと責任をすべて自分で背負えること、つまり、成人してから話です。せめて中学生の間は保護者の監督の下、使用させることをお願いします。スマホやPCは、便利なツールです。現在社会において、所持することを止めるわけにはいきません。しかしながら、使い方を誤れば、危険なこともあります。現に、SNSによるトラブルも少なからず起きています。学校でも繰り返し、使い方やモラルについて学習をしていますが、ご家庭でもこの機会にルールや使い方について話し合ってみてください。

参考に、裏面にアメリカのある母親が13歳の息子にスマホを与えたときの「18の約束」を掲載します。とても大切なことが書かれています。これらの約束ごとはお子さんを信用できないから縛り付けているのではありません。中学生として、また、人間として必要なモラルを約束しているのです。また、決して子ども任せではなく、「失敗したときは一緒に考えていこう」と保護者が子どもに責任を持って寄り添うことも約束しています。

安心して便利に使いこなすための方法をご家庭でもしっかりと話し合ってください。